

2019年度 地域マネジメント研究科 新任教員研修プログラム

地域マネジメント研究科の教育理念

地域活性化に貢献する教育研究を通して、高い倫理観とグローバルな視野のもと、マネジメントや地域政策に関する能力を醸成させ、地域新時代を拓く企業・行政等におけるプロフェッショナルとして、高い志を持って地域を支え、かつマネジメントすることのできるリーダーを養成することを本研究科の教育理念としています。

具体的には、(1)企業の創造的変革を先導し、グローバルな視野を持ちながら地域に貢献する「ビジネス・リーダー」、(2)行政部門に新たな戦略と行動力をもたらす「パブリック・プロフェッショナル」、(3)地域の人々を巻き込み、地域の個性を生かした地域振興を図る「地域プロデューサー」を育成することを目指しています。

新任教員研修プログラムのねらい

これらの教育理念に沿って、大学教育経験3年未満の新任教員は着任後2年間のうちに、次の研修プログラムから合計15時間以上を受講し、本学及び本研究科の教員として教育を行う上で身に付けておくべき基礎的な能力を向上させることを目的とします。

新任教員研修プログラム

月	内容	分類	必須	選択	時間
4	新入生ガイダンス	基礎	○		1
4	新入生図書館・PCガイダンス	基礎		○	1
4	地域マネジメント研究科新任教員研修	基礎	○		1.5
5	方法論セミナー(1)	基礎		○	1.5
5	方法論セミナー(2)	基礎		○	1.5
5	入試について(リクルート活動、出願資格、出題採点、評価・判定など) ^{※1}	基礎	○		0.5
6	リカレントプログラム(在校生、修了生向けプログラム)	実践		○	2
9	一年生による「シンポジウム」	実践		○	2
9	合宿(1泊二日)(地域活性化フィールドワーク)	実践		○	3
前期	四国経済事情(地域活性化と地域政策)1.5h×15回	基礎	○※		4
後期	四国経済事情(地域活性化と企業経営)1.5h×15回	基礎			
集中	四国経済事情(地域活性化と地域資源)1.5h×15回	基礎			
9	プロジェクト研究中間審査会	実践	○		2
10	プロジェクト研究中間審査会の成績評価 ^{※2}	FB	○		0.5
10	アカデミックアドバイザーについての意見交換 ^{※3}	FB	○		0.5
2	プロジェクト研究最終審査会	実践	○		3
2	プロジェクト研究の成績評価 ^{※4}	FB	○		0.5
2	アカデミック・アドバイザーによるプロジェクトテーマの指導について ^{※5}	基礎	○		0.5
(1年間:時間) 合計			14	11	25

- 「分類」の「基礎」は授業方法・評価方法・学生生活指導など、教育活動についての基本的な内容、「実践」は「基礎」で学んだことを活かすような内容、「FB(フィードバック)」は「実践」に対して他者から意見を受けるような内容となっている。
- 「四国経済事情」は3つの中から一つを必須とする。
- ※1～5は本研究科FDにおいて実施しており、本研究科FDは全教員の参加が必須となっている。
- FD事務担当: 地域マネジメント研究科 (内線) 1900 / (e-mail) gsm-jim02@gsm.kagawa-u.ac.jp (土居)